

悠久の森 ウォーキング大会



11月30日、大川原峡キャンプ場から悠久の森にかけて「第24回悠久の森ウォーキング大会」が開催されました。

当日は、雨の降る悪天候にもかかわらず、市内をはじめ、九州各地から約1300人の方が参加しました。

コース上には、もみじの記念植樹体験やネイチャークラフトコーナー、森の写真展など様々なコーナーが設置されていました。参加者は、川のせせらぎや鳥のさえずりを聞きながら、美しく色づいた紅葉を満喫しました。

キャンプ場では、財部産新米のおにぎりやこんにゃく、甘酒の振る舞いがありました。ウォーキングを終えた参加者は、その味に舌鼓を打ちながら、吹奏楽の演奏などを楽しみ、ほどよく疲れた体を癒していました。

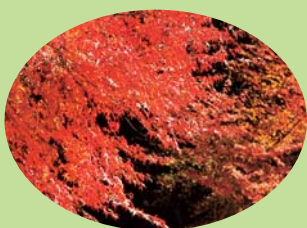
もみじの記念植樹を行った大隅北小2年の二宮和香葉さんは「もみじを植えることができて記念になりました。大きく成長したもみじを来年見に来たいです」と笑顔で話しました。

■悠久の森条例

平成6年に財部町で制定されました。

この条例では、悠久の森の緑豊かな自然とその環境保全を図り、自然と市民が共生するまちづくりを推進するため、樹木を

永久に伐採せず、適正な管理を行い、子孫に引き継ぐことを定めています。



チェーンソーアート



温かいお茶でひと休み